

寄附額が当初の見込みを上回ったことから経費を増額して対応

○すずか応援寄附金推進費 4,600万円

【概要】 令和7年度の寄附額が当初の見込みを上回っている状況を踏まえ、一括代行業務に係る経費を増額計上するもの。

質疑

寄附金が増えた要因は。

答弁

令和3年度から返礼品の登録数を増やすことに注力をするなど取り組みを進め、当初約680点だった返礼品の登録数が、現在では2,500点以上に拡大している。また、近年の物価高騰の影響で、消耗品や日常生活に欠かせない返礼品への需要が高まっており、食品用ラップやコーヒーが増加の要因となっている。



大阪・関西万博でのPRの様子

討論（要旨）

討論は議案に対する賛否の態度、考え方を明らかにするものです。

<議案第65号～議案第80号について>

市民の声

中西 大輔 議員

議案第65号・議案第66号・議案第68号・議案第73号に反対、その他議案は賛成

議決後の給与改定を否定するものではないが、遡及適用などについて議案質疑と審議課程で、市民全体の利益の観点から合理的な配慮を尽くしたのか説明がないこと、また該当の議事文書も不存在であり反対。

新緑風会

加藤 公友 議員

全議案に賛成

議案第73号鈴鹿市職員給与条例等の一部改正について、今回の改定は、人事院勧告に基づき給与水準を適正化し、将来の人材確保に必要な措置で、公正な処遇の確保が職員の専門性発揮と行政力の向上につながる。

諸派 (日本共産党)

高橋 さつき 議員

議案第77号・議案第78号に反対、その他議案は賛成

実技試験の免除など規制緩和となる地域限定保育士制度は保育士不足の根本的な解決にならないため反対。保育士は多面的な専門職。市が力を入れるべきは保育士の価値向上と配置基準や処遇の改善である。

自由民主党 鈴鹿市議団

森 喜代造 議員

全議案に賛成

クリーンセンターの債務負担行為900万円の補正是、原則変更ないと以前に答弁され、議会で決定した工事金額であり、補正予算で増額されることはあるはずはないが、今回は工事を進める必要性から賛成する。